



オンライン保護者会

～小中学生対象～

もしよろければスマホやMEMOをご準備ください。

学研グループ
Creative Challenge
進学塾

新しい学び、夢の実現

サイン・ワン

自立型個別学習
G-PAPILS

志望校の選定にあたって ～高校についての確認～

はじめに「高校」と言っても

①公立高校

②私立高校

それぞれ学校の特徴や入試制度も違う！

志望校の選定にあたって ～高校の特色について～

①公立高校

- ・ 国立 or 県立 or 市立
- ・ 普通科 or 専門学科

②私立高校

- ・ 進学校 or 附属校
- ・ コースの違い（夢実現はどのコース）
- ・ 県内 or 県外
- ・ 奨学生

志望校の選定にあたって ～高校の入試制度について～

①公立高校

学力試験（100点×5科目） + **調査書合算×係数**

※「学力試験」：「調査書合算×係数」=4：6～6：4（3：7～7：3）

※学力試験は ①**学校選択問題** ②**学力検査問題** の2種類

②私立高校

主に**外部試験**を利用した**事前相談** + **学力試験**

※外部試験例

「北辰テスト」「校長会テスト」「駿台模試」「各種検定結果」など

志望校の選定にあたって ～公立高校の入試制度～

○学校選択問題採択校（2020年度入試） **全21校**

→ **英語・数学**の2科目だけ**難度の高い入試問題**を実施

学校選択問題採択高校

浦和・浦和第一女子・大宮・川越・市立浦和・
川越女子・春日部・蕨・不動岡・越谷北・所沢北・
熊谷・浦和西・川口北・熊谷女子・越ヶ谷・
和光国際・所沢・熊谷西・川越南・春日部女子

志望校の選定にあたって ～公立高校の入試制度～

○調査書合算

「**通知表の評定**」 + 「**特別活動の記録**」 + 「**その他**」

- ・ 通知表の評定 → 5段階×9科目
- ・ 特別活動の記録 → 部活動・委員会活動
- ・ その他 → 各種検定結果・資格

志望校の選定にあたって ～公立高校の入試制度～

○調査書合算（2020年度入試用サンプル）

高校名	選抜	割合	学力検査	調査書A <small>(調査書A=調査書B×係数)</small>	面接	合計点	係数	調査書B					
								学習の記録				特別活動	その他
								学年	比率	得点	計		
浦和西	第1次	60%	500	336		836	1.40	1年	1	45	180	50	10
								2年	1	45			
	第2次	38%		216		716	0.90	3年	2	90			
								調査書B 計			240		



こちらのQRコードより
「埼玉県教育委員会
2020年度入試の公立高校選抜基準」
のHPにアクセスできます。

特別活動・その他 内容	
特別活動	生徒会長、副会長、各種委員会委員長など。部活動は県大会以上など。
その他	英検準2級以上、漢検2級以上。

志望校の選定にあたって ～公立高校の入試制度～

公立入試においては
「調査書」はそのまま
自分の持ち点になる。

調査書次第では
右のような逆転現象が
起こります。

Aさん（合格）

$$331 + (235 + 100 + 30) \times 0.84 = 638$$

学力検査

学習の記録

特別活動

その他

係数

$$1\text{年次}: 36 \times 1 = 36 \quad 2\text{年次}: 35 \times 2 = 70 \quad 3\text{年次}: 43 \times 3 = 129$$

Bさん（不合格）

$$333 + (226 + 100 + 30) \times 0.84 = 632$$

学力検査

学習の記録

特別活動

その他

係数

$$1\text{年次}: 35 \times 1 = 35 \quad 2\text{年次}: 37 \times 2 = 74 \quad 3\text{年次}: 39 \times 3 = 117$$

※実際の不動岡高校
受検者データより

志望校の選定にあたって ～私立高校の入試制度～

○事前相談

→ 主に開成、最難関附属以外の
埼玉県（一部東京、千葉、栃木）で実施されている特有な制度

〔事前相談の目安例〕

A高校(特進コース)の合格の目安

*単願:7～12月(3年3回～7回)の上位2回分偏差値平均が58以上

*併願:7～12月(3年3回～7回)の上位2回分偏差値平均が60以上

(ここでの「偏差値」は“北辰テスト”の偏差値)

このような「合格の目安」が各高校（コース）で設定
クリアしていれば入試をかなり有利に受けられる制度

志望校の選定にあたって ～高校の情報収集～

○彩の国 進学フェア

→**県内公立高校と県内外私立高等学校が一堂に会するイベント**

去年は、埼玉県内のほぼ全ての公立高校、私立高校が出展しました。
また、東京都などの埼玉県に隣接する地域をはじめ、県外から国立・私立高校
合わせて約300校が出展しました。その中で、寮のある学校は日本全国から、
そして海外からの出展もあり規模においては全国最大級の進学イベントです。



【日程】 9月27日（日）

【場所】 獨協大学

東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通東武スカイツリーライン
「獨協大学前<草加松原>」西口より徒歩5分



進学フェアのHPはこちら

高校入試の今と未来 ～2020年度入試の振り返り～

(1) 2020年3月埼玉県中学校卒業予定数

→62,521人 (2019年同時期 63,498人)

昨年比 ▲977人

高校入試の今と未来 ～2020年度入試の振り返り～

(2) 公立高校全日制課程における一般募集状況

		募集人員	実受検者数	入学許可候補者数	倍率
2020年度	普通科	27,340	31,158	26,941	1.16
	専門学科	8,020	8,319	7,630	1.09
	総合学科	1,760	1,836	1,695	1.08
	全体	37,120	41,313	36,266	1.14
2019年度	普通科	27,940	33,089	27,613	1.20
	専門学科	8,140	8,610	7,791	1.11
	総合学科	1,800	1,832	1,729	1.06
	全体	37,880	43,531	37,133	1.17

※伊奈学園、市立浦和中学からの内部進学数160人を除く

※倍率は「実受検者数/入学許可候補者数」で算出するものとする

高校入試の今と未来 ～2020年度入試の振り返り～

(2) 公立高校全日制課程における一般募集状況より
→実受検者が昨年比 ▲2,218人

卒業生から考えると公立高校実受検者数は
▲684人程度になると予測

「公立受検者数 減少 = 私立単願者 増加」
だったと考えられる

高校入試の今と未来 ～2020年度入試の振り返り～

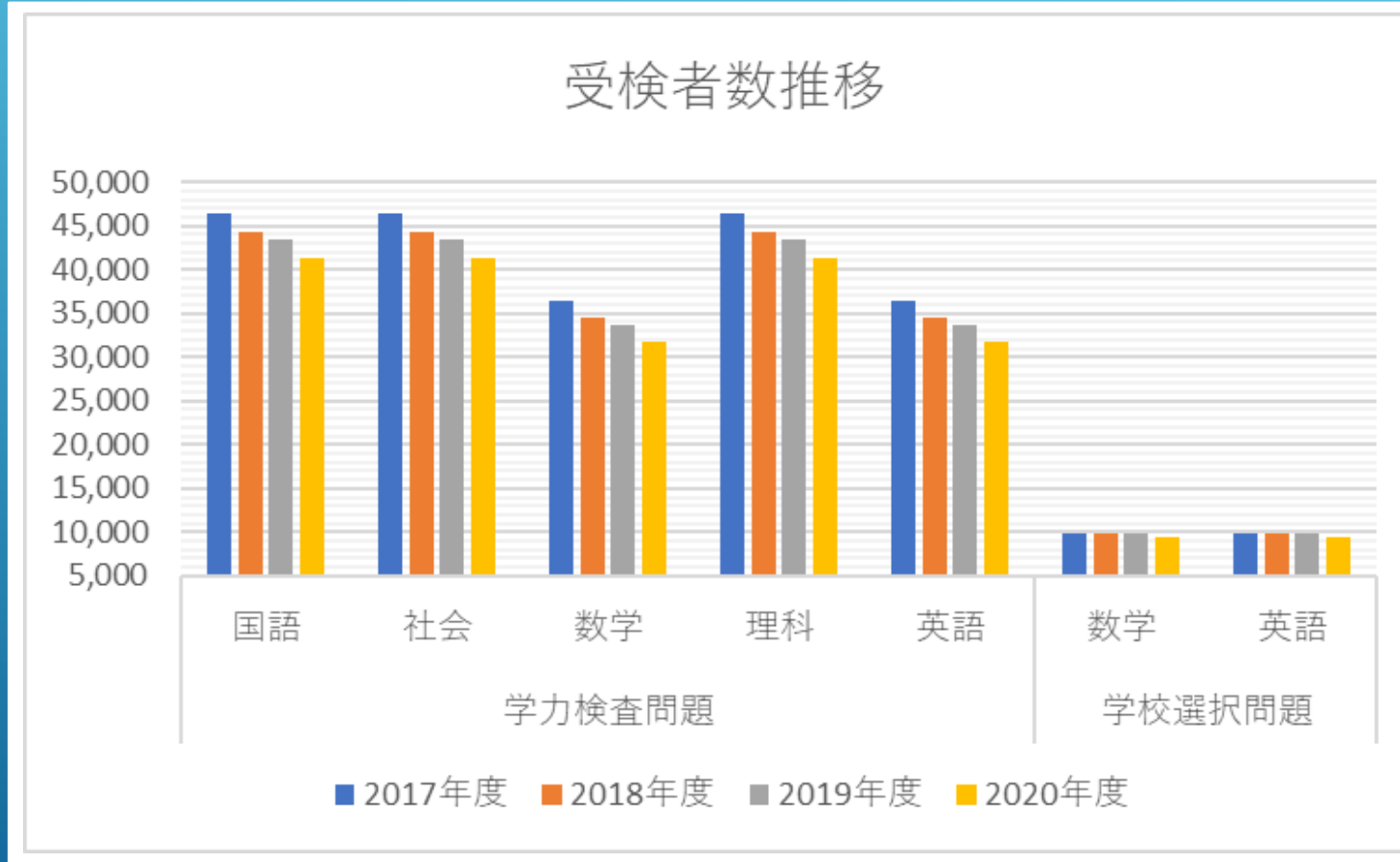
(3) 学力試験結果の推移

		学力検査問題					学校選択問題	
		国語	社会	数学	理科	英語	数学	英語
2020年度	平均 (点)	57.2	55.4	67.9	51.1	52.2	55.2	58.9
	受検者数 (人)	41,206	41,206	31,796	41,206	31,796	9,410	9,410
2019年度	平均 (点)	58.3	60.3	42.3	44.5	47.7	53.5	64.3
	受検者数 (人)	43,424	43,424	33,564	43,424	33,564	9,860	9,860
2018年度	平均 (点)	52.8	55.9	44.0	51.7	55.9	43.7	58.9
	受検者数 (人)	44,362	44,362	34,560	44,362	34,560	9,802	9,802
2017年度	平均 (点)	53.3	60.6	44.4	48.5	52	43.2	71.9
	受検者数 (人)	46,455	46,455	36,513	46,455	36,513	9,942	9,942

※受検者数は(2)で紹介した数とは若干ずれます(追検査や不適正数値を除外しているため)

高校入試の今と未来 ～2020年度入試の振り返り～

(3) ①受検者の推移グラフ



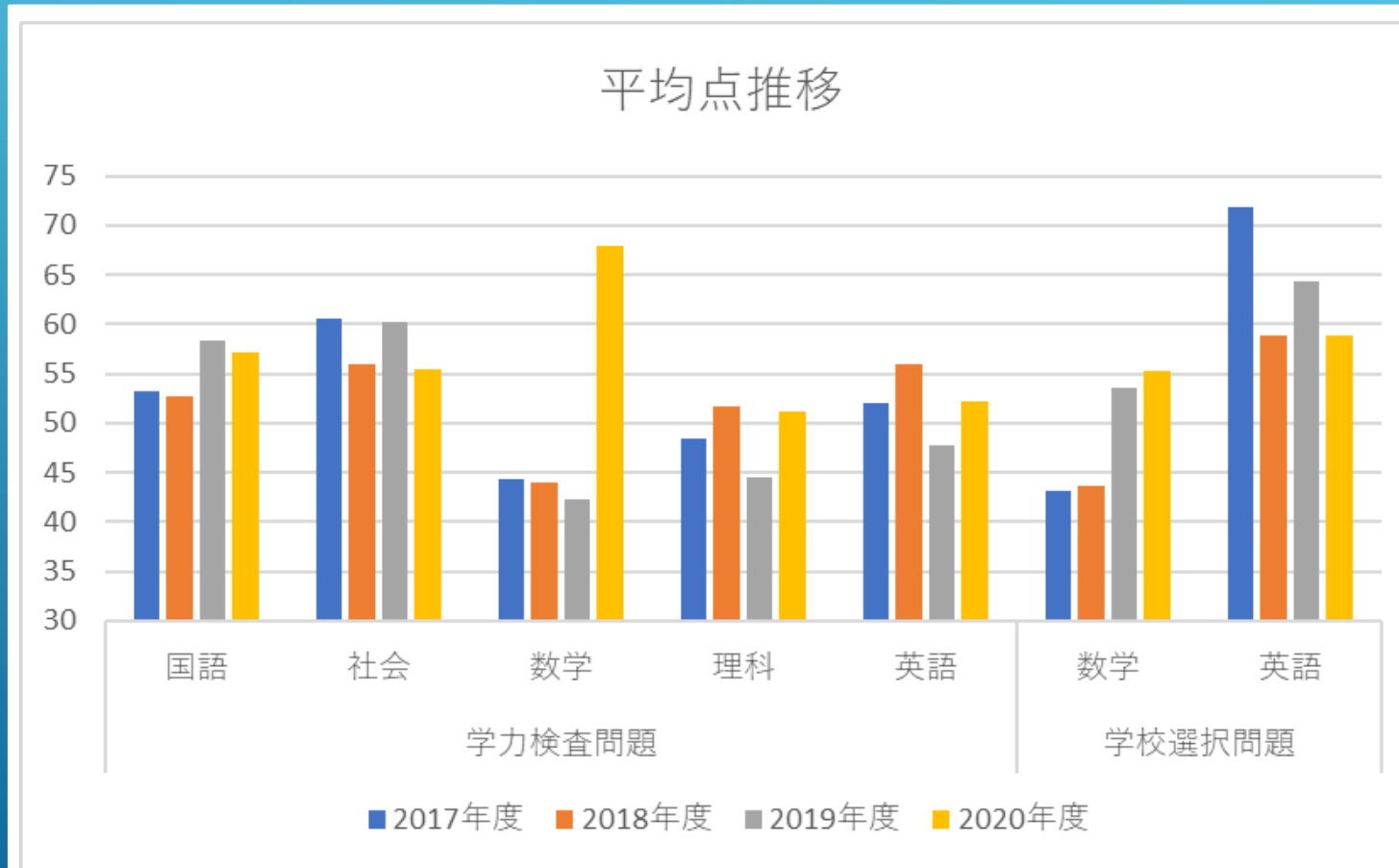
【注目！】
「学力検査問題受検者数」
は年々減少

「学校選択問題受検者数」
はあまり変化なし

公立高校は上位志向傾向

高校入試の今と未来 ～2020年度入試の振り返り～

(3) ②平均点の推移グラフ



【注目！】
「学力検査問題の**数学**」

難問が多く
あまり差にならなかった
数学

▷ **2020年度は**
「しっかり差に出る数学」
へ変貌

高校入試の今と未来 ～2020年度入試の振り返り～

(4) 私立高校の受検者数調査状況

高校名	2019年度受検者数	2020年度受検者数	増加数
浦和学院 (単願)	373	448	75
浦和実業 (単・併1回目)	643	837	194
大宮開成 (単願)	155	222	67
開智 (単願)	672	707	35
埼玉栄 (単願)	504	553	49
正智深谷 (単願)	240	289	49
城北埼玉 (単願)	9	20	11
西武台 (単願)	225	257	32
花咲徳栄 (単・併)	1467	1920	453
星野【共学】 (単願)	206	262	56
星野【女子部】 (単願)	135	212	77

難関校や附属校ではなく
中位進学校でも私立人気
は高まっている傾向

高校入試の今と未来 ～2020年度入試の振り返り～

(5) 私立人気の考察

① 大学定員厳格化

主要都市集中を避ける（地方の活性化）

→ 定員超過 = 助成金の不交付

② 私立高校父母軽減事業

高校入試の今と未来 ～2020年度入試の振り返り～

(5) ②埼玉県私立高校父母軽減事業

補助額	入学金	県の補助額 (新1年生のみ) 100,000円						
	施設費等納付金	全額	県の補助額 200,000円					
	授業料	全額	県の補助額 81,000円	県の補助額 140,400円	県の補助額 199,800円	県の補助額 199,800円	県の補助額 259,200円	県の補助額 259,200円
		国の就学支援金 297,000円	国の就学支援金 297,000円	国の就学支援金 237,600円	国の就学支援金 178,200円	国の就学支援金 178,200円	国の就学支援金 118,800円	国の就学支援金 118,800円
合計 (上限額) ※	○授業料 ○施設費等 ○入学金 100,000円 (新1年生) } 全額	678,000円(新1年生) 578,000円(その他)			478,000円(新1年生) 378,000円(その他)		378,000円 (多子世帯) 118,800円 (その他)	118,800円
基準	生活保護受給	基準A	基準B	基準C	基準D	基準E		
世帯の住民税所得割額	P4参照	非課税	85,500円	P3参照	P3参照			
世帯の目安年収		約250万円	約350万円	約500万円	約590万円	約609万円	約720万円	
					約910万円			



高校入試の今と未来 ～2021年度入試の予測～

- (1) 公立受検者数増加（高倍率入試）！？
- (2) 私立なら奨学生狙い増加！？
- (3) 私立附属校への希望増加！？

今だからできること ～広がる学力差～

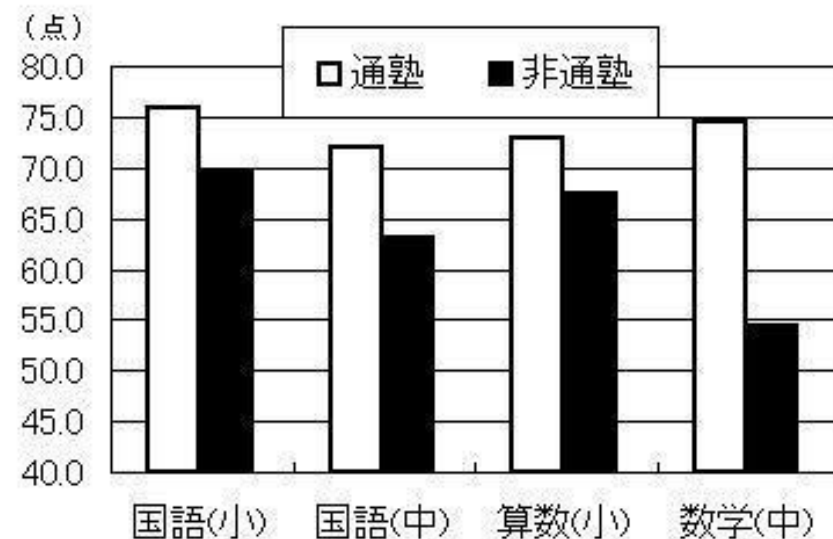
先日、埼玉県内の学校は5月30日までの休校が決定しました。
3月から数えて3カ月の間、子ども達は
学校から課された課題を実施している状況

学習塾の通塾・非通塾での学力の
違いは一目瞭然です。

この3カ月の過ごし方、また今後の教育
環境を取りまく変化にどう対応するかが
重要と言えます。

ますます、**学力格差を生んでしまう懸念**
があります。

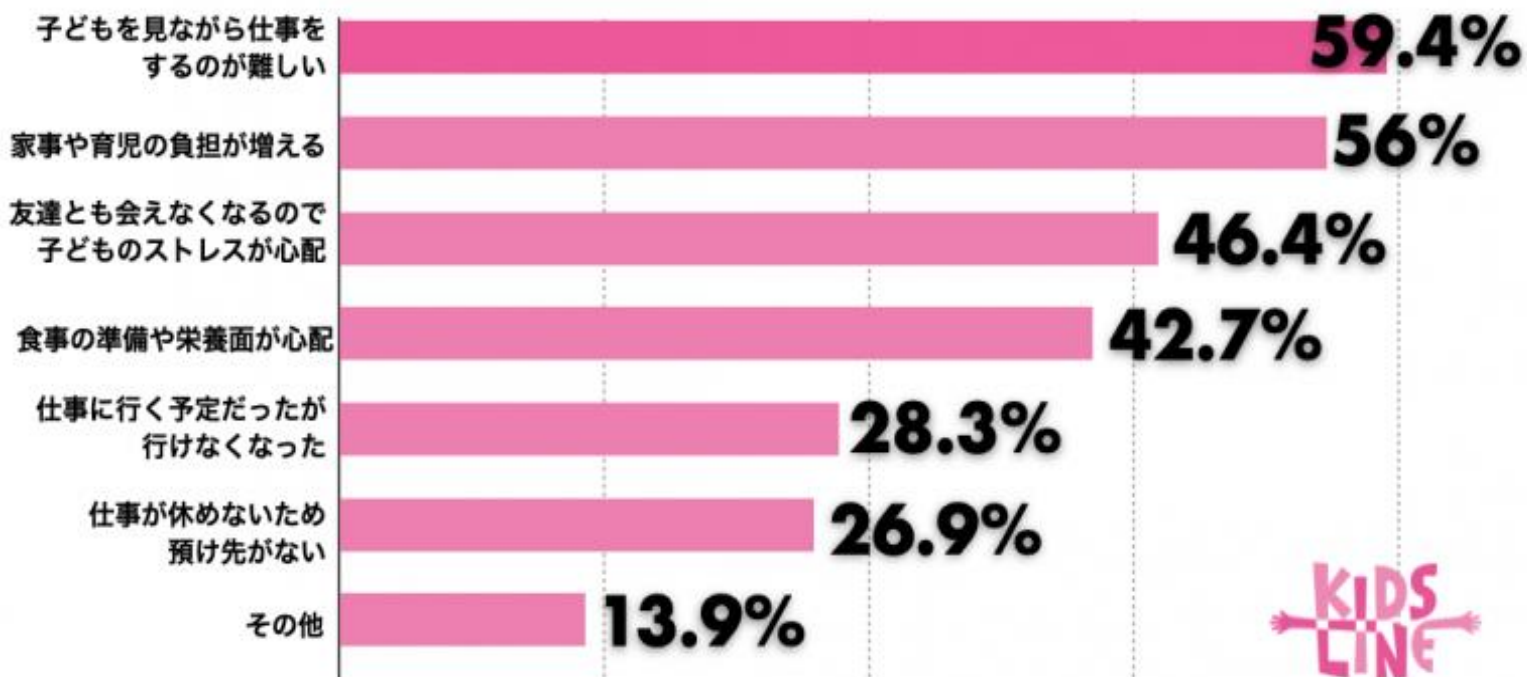
塾に「通っている子」と「通っていない子」の学力のちがい



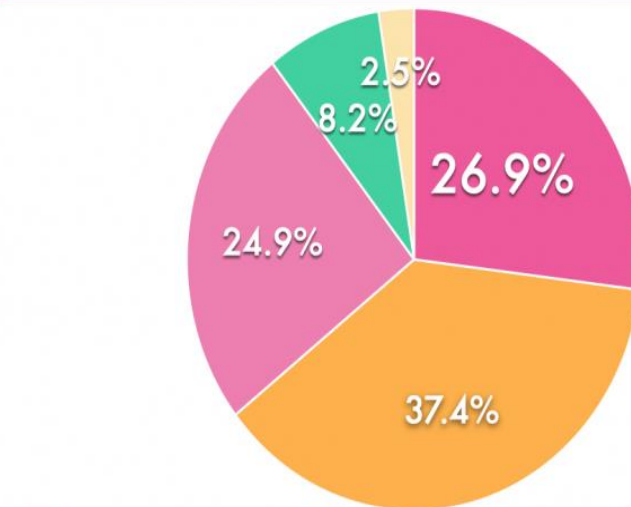
(調査報告「学力低下」の実態 荻谷剛彦他 岩波ブックレットNo. 578より)

今だからできること ～保護者・子どもの心的ストレス①～

Q 今回の休園、登園自粛で実際に困っていることは何ですか？（複数回答可）



Q 突然の休園や登園自粛要請をどうお考えですか？



- とても困る
- 困る
- どちらともいえない
- 困らない
- 全く困らない



今だからできること ～保護者・子どもの心的ストレス②～

小学校低学年（1年～3年）

家族と一緒にや放課後児童クラブ等で過ごしている傾向があるが、小学校高学年以上の兄弟のみと過ごしている子どももみられる。困っていることや気になっていることとしては、友だちと遊べないこと、自分や家族や友だちなど近い存在の人物が感染していないか、マスクや消毒液の不足を心配にしている様子がみられた。

小学校高学年（4年～6年）

自分で公園へ遊びに行ったり、家族と家で過ごしたり、兄弟姉妹で留守番をしているような子どももみられる。友だちと会えないこと、**勉強がついていけるか**、小学校の卒業式・**中学校の開始について**心配するような声が見られる。

中学生

自宅で勉強、趣味、**インターネット**、**ゲーム**、**テレビ**などをして過ごしている子どもが見られる。友だちとはなかなか会えていない様子。日常に行っていたことができない。**運動不足・体力の低下**を懸念する声もあった。**勉強の取り戻し**、部活動の再開についても心配している様子がうかがえる。卒業生はお別れが十分にできなかったことを惜しむ声もあった。

今だからできること ～保護者・子どもの心的ストレス③～

アンケート結果からもあるように不安が大きいものとなっております。
学年が上がるにつれて学習に対する不安が募り、またその他に考えなければならないことも増えるため不安やストレスは更に加速しているように感じます。

また、**子どもだけではなく親の不安やストレスはより大きい**ように感じます。
仕事をしながら子どもの健康状態を確保し、且つ子どもの学習面をもとより精神的にサポートしなければならない存在でもあるからです。

学習に対しての不安感は簡単に取り除けるものではないです。
しかし、**しっかり対応することで「チャンス」になる**期間でもあります。
他が不安に思っているときにしっかり対策を講じることにより**差を埋め、差をつけられます**。
さらに、さまざまなことを考えるいい機会でもあります。

「9月入学に関してどう思うか？」「**医療従事者やインフラ関係で働く人への感謝**」など
自分の周りの状況をきちんと把握し、**今できる何かをしっかりと探して欲しい**と感じています。

当塾の今後の取り組み

- ① 早めのカリキュラム進行
- ② 1対多数 + 1対1対応
- ③ プラスONE

当塾の今後の取り組み ～早めのカリキュラム進行①～

本来、学校があるはずだった3月～5月が休校となり起こりうる事態

①定期テスト（中学生）

→1学期中間テスト中止、1学期期末テストの延期

②学校行事（小・中学生）

→規模の縮小、行事の選択または中止

③授業進行のスピードが上がる

→旧学年1ヵ月+新学年2ヵ月分を巻きなおすために

④受験勉強絵の影響

→受験情報の収集から受験のタイミング、効果測定としての
北辰テストがないことへの不安感

運動能力の低下、コロナ疲れによるストレス、総体等の中止による精神的影響、
習い事の整理、長期休暇日数減少、家庭内スケジュールの再構築、etc・・・

当塾の今後の取り組み ～早めのカリキュラム進行②～

様々な問題点があります！！

全てを解決することは難しいですが・・・当塾として出来ることは

カリキュラム進行を早めること

例えば・・・

中3 英語 5月中に関係代名詞まで終了予定
例年だと夏期講習会 I 期に取り組む内容

中2 数学 5月中に連立方程式まで終了予定
夏には1次関数や連立の応用の徹底することが可能

中1 数学 5月中に文字式まで終了予定
方程式や関数に多くの時間が使えます

当塾の今後の取り組み ～早めのカリキュラム進行③～

なぜカリキュラムを今、早めるのか？

例えば大学受験で・・・

高1・2で高校のカリキュラム全課程を修了し
高3では受験勉強のための学習を進めていくパターン

高3の10月までかけて高校のカリキュラム全課程を修了し
残りの期間で受験勉強のための学習を進めていくパターン

どちらが合格実績が一般的に優秀に出るか??

基本的には前者です。カリキュラムの自由度の高い私立高校が
取っている措置です。



当塾の今後の取り組み ～早めのカリキュラム進行④～

保護者の不安

理解して授業に取り組めているか？ 何となく分かっただけになっていないか？
演習量は足りるのか？ 質問が多くは出来ていないが大丈夫か？

挙げれば多く出てくることと思われませんが、、、

結論から申し上げます！！

全て策を講じています。ご安心下さい。

当塾の今後の取り組み ～早めのカリキュラム進行⑤～

なぜ大丈夫なのか？

対面授業に戻り次第・・・

- ・ **演習量を確保し、進行している内容の反復**
- ・ **弱点単元を洗い出し徹底した演習**
- ・ **確認テスト実施による学習定着度を図る**

演習量を塾の目の届くところで実施することで1人1人との対応を可能にします。
また「**学習の見える化**」へ取り組んでいます。



当塾の今後の取り組み ～ 1対多数 + 1対1対応～

【1対多数】

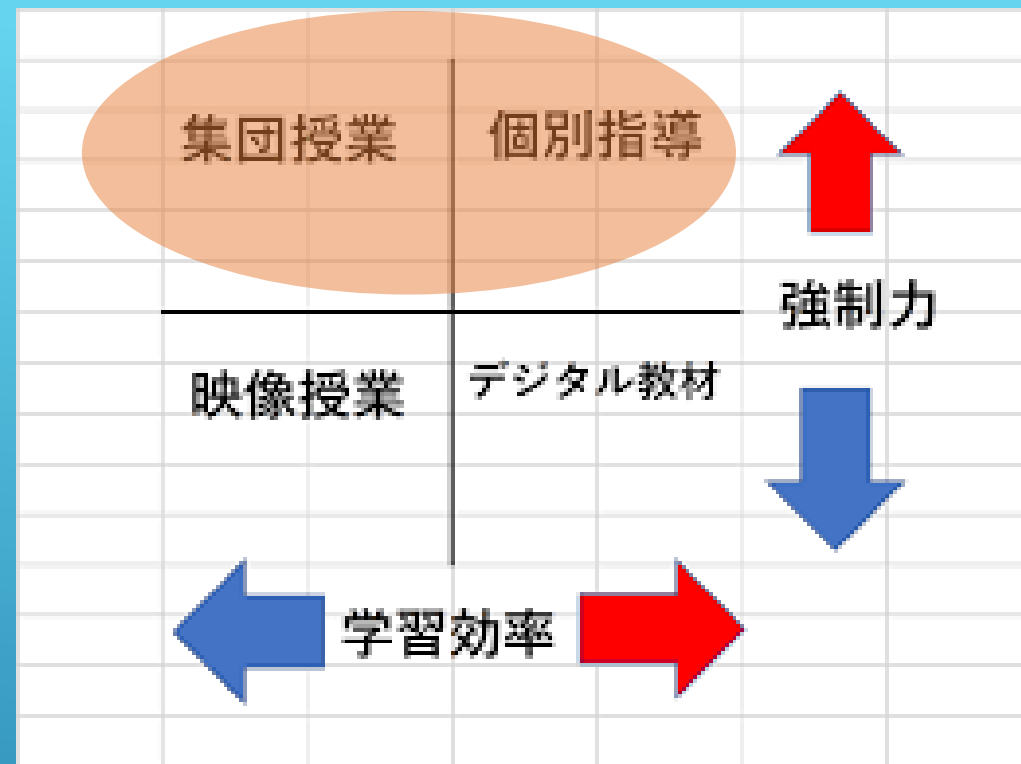
クラス授業です。単元を進め一斉テスト、一斉演習により力を養成します。分かりやすい形の指導の形態でイメージは湧きやすいかと思います。

【1対1】

生徒面談、サタデーカウンセリングの利用など

1対多数の弱点である個対応は別実施！！

2つのスタイルの融合でそれぞれの得手不得手を補完して穴のない指導を行います！！



集団と個別のそれぞれの良いところを融合
競争+個々ケアによる成績向上！！

当塾の今後の取り組み ～プラスONE（テスト）～

●塾内生

【**明日の学カテスト**実施】小学3年生～中学2年生
お子様の学習状況（特に思考力・判断力・表現力）を確認
結果は生徒面談や保護者面談にてフィードバック

【**学カテスト**】 中学3年生
志望校判定（5校）つきの5科目による実カテスト。
ここまでカリキュラムこなしてきているからこそ、従来の出題範囲で
テストを実施
生徒面談、保護者面談で使用し、志望校選定に役立てます。

当塾の今後の取り組み ～プラスONE（テスト）～

●塾外生（弟妹生など）

- 【夏のオープンテスト実施】** ※全校で実施
- ・小学3年生～小学6年生 2科目（前学年の内容）
 - ・中学1年生～中学3年生 3科目（前学年の内容）
- お近くの校舎までご連絡下さい。

- 【全国統一小学生テスト実施】** ※拠点校のみ実施
- ・小学1年生～小学6年生 2～4科目選択
- インターネットからの申し込みができます。

全国統一小学生テスト申込ページ
はこちらにアクセス



オープンテスト詳細



当塾の今後の取り組み ～プラスONE～

【サタデーカウンセリング】

サタデーカウンセリング（サタカン）を利用した学習状況確認
欠席されたときのフォロー
テーマ別学習にて一段上のレベルの問題への挑戦
検定や定期テストの対策に活用

【情報の発信】

今後、保護者面談、保護者会の充実
保護者の皆様と二人三脚になってお子様の将来を考えます

当塾の今後の取り組み ～プラスONE～



グループ理念



**私たち学研グループは
すべての人が心ゆたかに生きることを願い
今日の感動・満足・安心と
明日への夢・希望を提供します**

**この事態の1日も早い収束と
ご家族みなさまのご健勝を心より祈念して病みません。**